令和２年度

衣浦東部広域連合決算の概要

衣浦東部広域連合

令和２年度衣浦東部広域連合決算の概要

令和２年度の予算執行では、衣浦東部広域連合広域計画における５つの施策を引き続き推進し、緊急度・優先度が高い施策に重点を置き実施しました。

１つ目は、消防施設、消防車両などの計画的な整備を行い、消防力の充実に努めたことです。車両については、車両整備計画に基づき、救助工作車（Ⅲ型）など５車種５台を更新し、施設については、保全計画に基づき碧南東分署の空調設備改修工事、知立消防署車庫シートシャッターの設置工事など、設備の老朽化による更新と車両保護及び盗難防止のため施設整備を図りました。

２つ目は、救命率向上のため、応急手当の普及啓発を図るとともに、救急救命士の計画的な養成と救急隊員の専門的知識・技術の習得、医療機関との連携による救急教育体制の充実を図ったことです。救急救命研修所への派遣や病院実習への参加を引き続き実施したほか、救急隊等ＡＥＤなどの資機材の更新を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症への対策として、患者搬送具（アイソレータ）の配備や救急車に感染防止対策間仕切りボードを設置し、市民を安全に救急搬送するための環境整備を図りました。

３つ目は、住民の防火防災意識を高め、災害に強いまちづくりを推進し、住宅防火対策、放火防止対策など火災予防の普及啓発活動を図ったことです。また、火災による被害の拡大を防ぐため、消防法令違反の効率的かつ効果的な違反是正体制の充実強化にも取り組みました。

４つ目は、消防指令システムの計画的な運用を行い、通信指令体制の安定化を図ったことです。また、聴覚又は音声・言語機能等に障害がある方を対象としたＮｅｔ１１９緊急通報システムの整備を実施しました。

５つ目は、消防団、防火関係団体、関係市、その他関係機関との連携を強化することで、消防署が中心となり、各種事業を実施しました。

（　目　　次　）

１　歳入歳出決算
（１）歳入　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
（２）歳出　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
（３）決算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２

２　前年度比較
（１）決算収支の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
（２）歳入　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
（３）歳出
ア　目的別決算額　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
イ　性質別決算額　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４

主要事業
消防力の充実
１　車両等購入事業（消防課）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
２　施設整備事業（各署）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
救命率向上
３　救急業務管理事業（消防課）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
予防啓発と違反是正
４　一般事務費事業（予防課）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
通信指令システムの安定稼働
５　通信指令設備等管理事業（通信指令課）　・・・・・・・・・・・・・　９

1　歳入歳出決算

(1) 歳入　　(単位:円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 分担金及び負担金		5,355,455,000	5,355,455,996	5,355,455,996	0	0	996
	1 分担金	5,355,455,000	5,355,455,996	5,355,455,996	0	0	996
2 使用料及び手数料		19,732,000	21,077,750	21,077,750	0	0	1,345,750
	1 使用料	24,000	24,000	24,000	0	0	0
	2 手数料	19,708,000	21,053,750	21,053,750	0	0	1,345,750
3 国庫支出金		72,529,000	72,529,000	72,529,000	0	0	0
	1 国庫補助金	72,529,000	72,529,000	72,529,000	0	0	0
4 県支出金		52,000	47,000	47,000	0	0	△5,000
	1 県交付金	52,000	47,000	47,000	0	0	△5,000
5 財産収入		6,705,000	7,609,538	7,609,538	0	0	904,538
	1 財産運用収入	6,703,000	6,707,538	6,707,538	0	0	4,538
	2 財産売払収入	2,000	902,000	902,000	0	0	900,000
6 寄附金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 寄附金	1,000	0	0	0	0	△1,000
7 繰越金		148,375,000	148,374,004	148,374,004	0	0	△996
	1 繰越金	148,375,000	148,374,004	148,374,004	0	0	△996
8 諸収入		16,963,000	17,314,531	17,314,531	0	0	351,531
	1 雑入	16,963,000	17,314,531	17,314,531	0	0	351,531
歳入合計		5,619,812,000	5,622,407,819	5,622,407,819	0	0	2,595,819

款別の主な内容

１款　歳入全体の95.3%

２款　行政財産目的外使用料（キャッチ定点カメラ）、危険物施設許可等手数料等

３款　緊急消防援助隊整備費補助金

４款　権限移譲事務交付金（煙火消費許可事務及び液化石油ガス設備届出事務）

５款　自動販売機設置に係る土地建物貸付収入

８款　派遣職員負担金、職員駐車場利用負担金等

(2) 歳出　　(単位:円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算残額	予算現額と支出済額との比較
1 議会費		2,297,000	2,096,697	0	200,303	200,303
	1 議会費	2,297,000	2,096,697	0	200,303	200,303
2 総務費		216,127,000	197,702,808	0	18,424,192	18,424,192
	1 総務管理費	215,919,000	197,554,808	0	18,364,192	18,364,192
	2 監査委員費	89,000	88,800	0	200	200
	3 選挙費	119,000	59,200	0	59,800	59,800
3 消防費		5,182,130,790	4,960,197,369	2,000,000	219,933,421	221,933,421
	1 消防費	5,182,130,790	4,960,197,369	2,000,000	219,933,421	221,933,421
4 公債費		205,317,000	204,814,920	0	502,080	502,080
	1 公債費	205,317,000	204,814,920	0	502,080	502,080
5 予備費		13,940,210	0	0	13,940,210	13,940,210
	1 予備費	13,940,210	0	0	13,940,210	13,940,210
歳出合計		5,619,812,000	5,364,811,794	2,000,000	253,000,206	255,000,206

款別の主な内容

２款　事務局人件費　110,210,267円

システム管理事業（一般管理費）　48,215,450円

３款　常備消防費　4,286,942,025円

消防局人件費　3,888,505,095円

非常備消防費（消防団報酬・報償費・旅費）　108,743,544円

消防施設費　564,511,800円

工事請負費　94,438,080円

碧南消防署東分署空調設備更新工事、知立消防署車庫シートシャッター設置工事　等

備品購入費　328,147,979円

消防ポンプ自動車１台、高規格救急自動車１台　等

消火栓設置・維持管理負担金　120,839,090円

繰越明許　2,000,000円

安城南分署整備事業設計委託料

予算残額の主な内容

２款　事務局人件費　6,139,733円

３款　消防局人件費　66,426,048円

通信指令設備管理事業　3,436,133円

非常備消防費（消防団報酬・報償費・旅費）　64,036,456円

消火栓設置負担事業等　21,901,910円

(3) 決算

歳入決算額　5,622,407,819 円

歳出決算額　5,364,811,794 円

歳入歳出差引残額　257,596,025 円　翌年度繰越

２　前年度比較

(1) 決算収支の状況

（単位:円）

区　　分	令和２年度	令和元年度
歳入総額　A	5,622,407,819	5,776,879,516
歳出総額　B	5,364,811,794	5,628,505,512
歳入歳出差引額　C	257,596,025	148,374,004
翌年度へ繰り越すべき財源　D	2,000,000	0
実質収支　C－D　E	255,596,025	148,374,004
単年度収支	107,222,021	△25,984,351

(2) 歳入

決算額

（単位:円）

款　の　名　称	令和２年度Ａ	令和元年度Ｂ	増減額（Ａ－Ｂ）
1 分担金及び負担金	5,355,455,996	5,511,041,645	△155,585,649
2 使用料及び手数料	21,077,750	21,741,600	△663,850
3 国庫支出金	72,529,000	12,210,064	60,318,936
4 県支出金	47,000	61,000	△14,000
5 財産収入	7,609,538	8,500,538	△891,000
6 寄附金	0	0	0
7 繰越金	148,374,004	204,564,355	△56,190,351
8 諸収入	17,314,531	18,760,314	△1,445,783
歳　入　合　計	5,622,407,819	5,776,879,516	△154,471,697

増減の主な理由

１款　　歳出総額の減額に伴う減

２款　　危険物施設許可等手数料の減（令和２年度1,445件、令和元年度1,469件）

３款　　緊急消防援助隊設備整備費補助金の増

５款　　物品売払収入の減

８款　　自動車事故共済保険金収入　前年度比1,136千円の減

(3) 歳出

ア　目的別決算額

単位：円

款　の　名　称	令和２年度Ａ	令和元年度Ｂ	増減額（Ａ－Ｂ）
１ 議会費	2,096,697	2,049,059	47,638
２ 総務費	197,702,808	222,925,582	△25,222,774
３ 消防費	4,960,197,369	5,198,487,939	△238,290,570
４ 公債費	204,814,920	205,042,932	△228,012
５ 予備費	0	0	0
歳　出　合　計	5,364,811,794	5,628,505,512	△263,693,718

増減の主な理由

２款　　システム管理事業（一般管理費）　前年度比22,180千円の減

３款　　自動車購入費　前年度比16,702千円の減

　　署整備事業（施設改修工事費）　前年度比75,955千円の減

イ 性質別決算額

単位：千円

区　　分	令和２年度Ａ	令和元年度Ｂ	増減額（Ａ－Ｂ）
人件費	4,037,720	4,159,813	△122,093
物件費	461,460	537,761	△76,301
維持補修費	14,773	17,153	△2,380
扶助費	54,165	53,190	975
補助費等	93,125	94,728	△1,603
普通建設事業費	498,754	560,818	△62,064
公債費	204,815	205,043	△228
歳　出　合　計	5,364,812	5,628,506	△263,694

増減の主な理由

人件費　　事務局・消防局職員給与費　前年度比117,815千円の減

物件費　　システム管理事業（一般管理費）　前年度比22,180千円の減

普通建設事業費　車両購入費用　前年度比16,702千円の減

　　碧南消防署施設改修工事費　前年度対比20,809千円の減

消防力の充実

1　車両等購入事業（消防課）

【決 算 額】　３２８，７０１千円（３款１項３目　消防施設費・車両等購入費）

【事業目的】　車両整備計画に基づき、老朽化した消防車両等の更新を行い、消防業務の体制強化を図る。

【事業実績】

更新車両	台数	配備部署
消防ポンプ自動車（ＣＤ－１型）	1	碧南北分署
災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（水Ｉ－Ｂ型）	1	高浜消防署
高規格救急自動車（高度救命処置用資機材含む）	1	安城消防署
救助工作車（Ⅲ型）	1	刈谷消防署
連絡車	1	安城北分署

消防力の充実

２　施設整備事業（各署）

【決 算 額】　５２，６６５千円（３款１項３目　消防施設費・庁舎整備費）

【事業目的】　建築物の長期活用のため、保全計画に基づく建物及び設備の修繕・更新を行うとともに、施設の機能性の向上を図る。

【事業実績】

内容（３００万円以上のもの）	施設
車庫棟壁面防水改修工事	碧南北分署
空調設備改修工事	碧南東分署
庁舎１階及び車庫内照明改修工事	刈谷南分署
車庫シートシャッター設置工事	知立消防署

救命率向上

３　救急業務管理事業（消防課）

【決 算 額】　３０，４５０千円（３款１項１目　常備消防費・事務管理費）

【事業目的】　救急の高度化に対応すべく、救急資器材を充実させ救命率の向上を図る。

【事業実績】　支出の主な内容
救急隊用ＡＥＤ、バックボードの購入に係る費用
救命処置・感染防止消耗品、救急車積載機器点検料、感染廃棄物処理手数料、救急資機材の整備等に係る費用

予防啓発と違反是正

４　一般事務費事業（予防課）

【決 算 額】　２，４９５千円（３款１項１目　常備消防費・事務管理費）

【事業目的】　市民の防火防災意識を高め、災害に強いまちづくりを推進し、住宅防火対策、放火防止対策など火災予防の普及啓発活動を図る。また火災による被害の拡大を未然に防ぐため、消防法令違反の効率的かつ効果的な違反是正体制の充実強化を図る。

【事業実績】

＜査察是正状況＞　R2.4.1～R3.3.31

査察種別		違反数	是正数	是正率
１種	防火対象物定期点検及び防災管理点検を要する防火対象物 カラオケボックス等個室、自力避難困難者入所施設等の福祉施設	235	123	52.3
２種	不特定多数の者が出入りする防火対象物のうち、１種以外で自動火災報知設備の設置義務及び防火管理者の選任義務があるもの	726	265	36.5
３種	１種及び２種以外で自動火災報知設備の設置義務及び防火管理者の選任義務があるもの	482	259	53.7
４種 ５種	上記１種～３種以外の防火対象物	37	20	54.1
特定事業所		0		
危険物施設		134	110	82.1
全体		1,614	777	48.1

通信指令システムの安定稼働

５　通信指令設備等管理事業（通信指令課）

【決 算 額】　９４，０９８千円（３款１項１目　常備消防費・事務管理費）

【事業目的】　消防指令システムの関連機器を保守管理することにより安定稼働を図り、迅速かつ確実な通信指令業務を行う。

【事業実績】　通信指令設備の回線専用料、保守・点検委託料等の運用に係る費用